

智を磨く

豊田市立飯野小学校

令和 7年 6月20日 No.13

＜学校だより＞文責：大村 齋人

TEL : (0565)76-2504

E-mail : s-iino@toyota.ed.jp



5年生 夢の教室

6月13日（金）に5年生で「夢の教室」を開催しました。夢先生から「夢、勇気、本気」を授けていただきました。夢と自信をもつことができた5年生の今後が楽しみです。

5年生代表児童の「夢シート」より *一部、漢字に修正してあります。

将来の夢	そのためにできること	夢先生へのメッセージ（抜粋）
日本一の水泳選手になってオリンピックに出て金メダルを3個とりたい。	今やっている水泳で100mを1分50秒以内で泳いで体力をつけたい。	クッシーのおかげで 将来の夢がやっと決まりました 。今日から、その夢に向かって頑張って、いつか絶対にオリンピックに出るので見ていてください。
こども園の先生になって、私が大好きで憧れているこども園の先生みたいになりたい。	勉強や何にでも挑戦してあきらめないこと。	私が心に残ったことは「少しでも考えを変える」ということです。私は一つのことしか考えられないので、 これからクッシー先生みたいに少しでも考えを変えたい です。
海上保安庁に務めて、人を救いたい。	素早く行動して、水泳を続けて体力をつけ、海に潜る練習をしたい。	今日は夢について、いろいろお話を教えてくれてありがとうございました。 夢先生のおかげで、夢に自信がもてました。今日の授業でぼくの夢が叶うような気がします。
サッカー選手になって、得点王の活躍をしたい。	いっぱい練習を積み重ねて、キック力を強くしていきたい。	ケガをしたけどリハビリを頑張って歩けるようになり、またハンドボールができるようになって、 ぼくも夢先生になってみたい と思いました。
母が働いているご飯屋さんの店員になって、多くの人にご飯を作って笑顔にしたい。	6年生になったら、お母さんに料理の作り方をくわしく教えてもらって、自分で料理を作りたい。	クッシーの過去は最初はうまくいかなかったけど、自信が出てきてうまくいき、その後はうまくいかないの繰り返しでした。それでもクッシーはあきらめずにいたことが、とても感じられました。私は自分に自信がないので、 今日の授業を聞いて私は少し自信が出てきました。

最後に

「夢」ってポンって出てくる子もいれば、うーんって唸りながら夢シートを書いている子もいた。それで良いと思う。

実際に僕は中学生、高校生の頃に「夢」なんて特に何も無かった。ハンドボール選手になりたいくてハンドボールを始めたわけではない。中学の体育の授業でハンドボールが体験できて、高校時代に何とく始めたハンドボールだった。ゆるゆるやった。当時、職業につながるとは1ミリも思って無かった。

飯野小学校のみんながこれからどんな道を歩むのか、楽しみやね。「夢」や「目標」に向けて「本気」で挑戦していると壁にぶつかったり、苦しい時が必ずくる。そんな時こそ、成長するチャンス。自分を信じて一歩ずつ進んでいって欲しい。

飯野小学校の5年1組、2組のみんなの「夢」を応援しています。

【夢先生 榎田亮介オフィシャルウェブサイト「左腕坊主ハンドボール」より】

[榎田亮介オフィシャルウェブサイト「左腕坊主ハンドボール」はこちら](#)